Creative Enzymes®

バチルス・サブチリス由来のプルラナーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1227

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	プルラナーゼは、19アミノ酸のシグナルペプチドを含む前□体として生成され、パルミテート修飾されたシステイン残基が続くリポタンパク質です。シグナルペプチドは、細胞外マトリックスへの分泌の前に切断されます。
別名	プルラナーゼ; EC 3.2.1.41; リミットデキストリナーゼ（誤り）; アミロペクチン 6-グルカノヒドロラーゼ; 細菌デブランチング酵素; デブランチング酵素; α-デキストリン エンドo-1,6-α-グルコシダーゼ; R-酵素; プルラン α-1,6-グルカノヒドロラーゼ; 9075-68-7; プルラナーゼ M2

製品情報

由来	バチルス・サブチリス亜種・サブチリス株168
形態	3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます
EC番号	EC 3.2.1.41
CAS登□番号	9075-68-7
分子量	84420.4 Da
純度	> SDS-PAGEによる評価で95%
活性	84.66 U/mg
濃度	558.77 U/ml
最適pH	~ 5.0
最適温度	> 37°C
単位定義	1単位は、37°Cで0.452 mg/mLのBSAを含むpH 5.0の22.59 mM酢酸ナトリウムバッファー中で、可溶性デンプン（9.04 mg/mL; ACS試□; H2Oで5分間沸騰させて溶解）から1μmolのD-グルコース当量を1分間に放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

使用法とパッケージング

調製方法	使用前に酵素沈殿を完全に均一化するために、バイアルを十分に振とうしてください。

保管・発送情報

保存方法	4°Cで保管してください（常温で発送されます）